

松本市基幹博物館建設工事の入札方法について

1 入札方法

今回の工事は、本市にとって十数年ぶりの大規模かつ長期間の工事であるため、技術的な工夫の余地が大きいと考えています。よって、公平さを確保しつつ民間の持つ技術力（施工計画、工期短縮策など）を活用し、良質な工事を低廉な価格でタイムリーに調達するため、総合評価落札方式（技術等提案型）一般競争入札を採用したいと考えています。

2 工事種別

- (1) 建築工事（解体、外構含む） 約40億円以上
- (2) 電気設備工事 約5億円以上
- (3) 機械設備（空調、給排水、衛生）工事 約10億円以上

3 総合評価落札方式一般競争入札を採用した主な県内施設及び類似施設

年度	発注者	施設名	入札方式	予定価格
H22	三重県	三重県総合博物館	総合評価一般競争	事後公表
H24	上田市	上田市美術館	総合評価一般競争	事後公表
H29	さいたま市	岩槻人形博物館	総合評価一般競争	事後公表
H30	長野県	信濃美術館	総合評価一般競争	事後公表
H30	塩尻市	新体育館	公募型プロポーザル	事前公表
H30	安曇野市	新総合体育館	総合評価一般競争	事前公表

4 技術評価委員会の設置（案）

- (1) 松本市基幹博物館建設工事の総合評価落札方式一般競争入札における競争参加者の技術提案等に対し、中立かつ公正な審査・評価を行うため、松本市基幹博物館建設工事技術評価委員会（以下「技術評価委員会」という。）を設置します。
- (2) 技術評価委員会は、次に掲げる事項を所掌します。
  - ア 落札者決定基準に関すること。
  - イ 技術提案書の審査に関すること。
  - ウ 落札者の決定に関すること。
- (3) 技術評価委員会は、委員5人以内をもって組織します。
  - ア 学識経験者
  - イ その他、市長が必要と認める者
- (4) 委員

役職	氏名	備考
委員		
委員		
委員		国土交通省長野営繕事務所
委員		長野県建設部施設課
委員		松本市建設部